



えんだより5月

社会福祉法人鎌倉たんぽぽ会 たんぽぽ共同保育園



園舎から眺める山の色も日に日に変わり、木々の緑も濃くなってきました。寒い季節から目覚め、やわらかい日差しを浴びて羽音を生きいきと響かせて飛び回る蝶や蜂。のんびりと、時には忙しく地面を探索する蟻やだんごむし。それらを追いかけ捕まえて、観察するのも子ども時代の大切な経験ですね。空を見上げれば、ゆったりと浮かぶ雲の形も変化し、日も長くなってきました。季節は少しずつ、これからの暑い季節へと移り変わっていますね。

毎年この時期は、連休の出来事を話してくれる子どもたちや、久々の登園で慣らし保育の時のような賑やかさの乳児クラス。きっとどの保育園もそんな保育園らしい風景が広がっていたはずです。今年は少し寂しいけれど、またみんなが集まったら楽しいことをたくさん見つけて、元気に過ごしていきたいと思っています。

保護者の皆様におかれましては、登園自粛のご協力をいただきながら外出制限もあり、大変な状況のなかでの仕事と子育ての両立の日々、本当にお疲れ様です。私自身も仕事をしながらの子育てと、感染防止の意識を保ちながら生活していくことへの大変さを日々感じています。仕事内容や出勤方法、それ以外にも私たちの今までの生活に根付いていた様々な物事の環境が変わりました。このような生活に慣れるのに苦勞する毎日ですが、子どもたちには、今までのようにはできないかもしれませんが、できる限りの遊びや学びの環境、生活習慣や体と心のリズムを守ってあげることが必要だと感じています。どのご家庭も工夫し時には悩みながら、できることをお子さんのためになさっていることと思います。引き続き登園までの期間に、お子さんとの時間を有意義なものにしていけるよう、温かな関わりと笑いのある時間を作ってあげてください。

また、ご家庭でお子さんと一緒にいる時間も長くなることで、時には少しホッとしたい思いも正直出てくると思います。どこかで大人時間も見つけて気分転換をしながら、心と体の空気も入れ替えてくださいね。きっと気持ちにも少し余裕が生まれてくると思います。あと少しでみんなが集まれる日が来ると思いますが、保育士も子どもたちに会いたい気持ちでいっぱいです。時々お電話をさせていただいて声を聴かせてくれるだけでも元気が出ます！保護者の皆様も、お話ししたいことや、なくても(笑)、相談などがありましたらお気軽にお電話ください。保育園はお休みしていても、子育てのお手伝いは一緒にできます！

長くなりますが先日、保育園からの帰り道、夕焼けがすごくきれいで思わず立ち止まり写真を撮りました。近くで手をつないで歩く親子がニコニコしながら真っ赤な夕焼けを眺める横顔を見ていたら、胸が熱くなりました。本当に大切なものはすぐ近くにあるけれど、心が乱れていると気づかないもの。このような状況だからこそ子どもたちに辛い思いをさせてはいけない、社会の流れや大人の都合で子どもの純粹で柔らかな心と暖かな日々を奪ってはいけない、今は大変だけれど、これからの子どもたちのために、私たち大人が精一杯の愛情と笑顔で関わり、子どもたちが安心して親に、身近な大人に、心を預けて生きいきと生活ができるような毎日を作っていくことが、すべての大人の役割だと思います。

今の状況が早く落ち着くことを願うとともに、子どもたち、保護者の皆様にお会いできる日を楽しみにしています。体調管理には引き続き十分に留意してお過ごしください。



おうち時間にやってみよう！

「たんぽぽわくわくだより」に遊びを紹介しました♪
お子さんと一緒にぜひ楽しんでみてくださいね！

お知らせ

- ・園だよりのお誕生日メッセージ(4、5月うまれのおともだち)は6月に配布します。
- ・6月以降に予定しています検診(内科、歯科、耳鼻科、眼科)はすべて夏以降に行う予定です。
- ・子どもたちも楽しみにしている今後の園行事ですが、予定の変更や延期、中止せざる負えない状況になると思われまます。ご了承ください。詳細が決まり次第お知らせします。
- ・登園自粛に伴い、3歳児クラス以上の4、5月分の給食費については、登園日数分のみの金額を徴収させていただきます。よろしくお願ひ致します。

